



Veritas Alta Data Protection で マルチクラウドを保護すべき主な理由

マルチクラウド向けに最適化された安全な 統合ソリューション

競争力を維持しながら分散した業務環境をサポートするために、クラウドに移行する企業が増えています。企業は、クラウドに移行することで、イノベーションの加速、規模の拡大、コストの削減などの主なメリットを活用したいと考えています。

しかし、企業がクラウドへの移行に取り組み始めると、配備するクラウドベースのアプリケーションが多すぎることに気がきます。業界エキスパートによると、新しいアプリケーションの 80% 以上はクラウドまたはエッジに配備されています。

アプリケーションの急増によってデータ量が増え、保存場所が秩序なく拡大して多数のクラウド環境にまたがって保存される場合もあります。マルチクラウド戦略の導入によって重要なインフラをフェールオーバーで保護する一方で、クラウドの容量とアプリケーション数の増加に対応するために、多くの企業では別のクラウドの導入が必要になります。

包括的なデータ管理戦略がなければ、企業はアプリケーションのデータ保護をクラウドプロバイダに依存しなければなりません。同時に、ツールの増加によって複雑さとコストがさらに増大します。

また、ネイティブのツールセットだけでは、負担は減らず、リスクプロファイルも改善しません。むしろ必要なのは、複数のクラウドワークロードに対応し、費用対効果に優れた拡張性を発揮して回復力を確保する統合ソリューションです。

データの管理と保護に関してクラウドプロバイダが明らかにしていないこと

クラウドでのデータ保護は、オンプレミスでのアプローチと何も変わらないはずですが、CSP の戦略的パートナーの一員ではない場合、細則を読んだことがない場合、またはビジネスの中断を直接体験したことがない場合、組み込みのデータ保護に限界があることや、高可用性が保証されるのはわずか数サービスに限られることに気付かない可能性があります。

約 80% の企業がクラウド導入でミスがあったと報告しています。また、クラウドのあいまいさは、企業の能力を損なう一般的な問題の原因になります。

- 単一障害点：アプリケーションが 1 つのクラウドでのみ動作し、そのクラウドが停止すると、ビジネスの中断が拡大し、データのリカバリとリストアができなくなるリスクが生じます。そのため、柔軟にワークロードを切り替えられる必要があります。
- 不十分なクラウドネイティブのツール：クラウドでは便利で使いやすい UI とツールセットが用意されていますが、これには注意が必要です。ボタン操作は簡単ですが、完璧な機能や高度な機能が実行されるとは限りません。むしろ、これらのネイティブツールが提供する機能は「基本的」または不十分なものであるため、補強する必要があることを多くのクラウドのアーキテクトや管理者は知っています。ただし、さらにツールを増やすと、複雑さが増し、説明責任の境界があいまいになるリスクが生じます。
- データ管理はデータ保護ではない：クラウドプロバイダは、レコードマッチング、重複排除などのデータ管理機能を提供しますが、これらの機能によって保護が実現されるわけではありません。真のデータ保護では、データの整合性が保たれ、必要なときに必要な場所でデータにアクセスできる状態を維持することに重点が置かれます。残念ながら、責任共有モデルを確実に理解していないと（約 45% の企業は自社の役割を明確に理解していません）、メタデータの自動レプリケーションなどの保護を追加で導入しても途中で失敗する可能性があります。

45%

クラウドに配備されているすべてのアプリケーションのうち、複数のクラウドに分散して管理とガバナンスの課題が生じているアプリケーションの割合。

- ・クラウドの過剰なコスト：クラウドのコストはクラウドの導入に対して妥当なものでなければなりません。しかし、企業はクラウドに対して 20 ~ 50% もコストをかけすぎています。データのフットプリントを把握して、使用していないクラウドリソースへの支払いを回避し、コスト超過につながる非効率なストレージポリシーを適用しないよう、注意する必要があります。

ベリタスはすべてのクラウドに対応するデータ保護を実現

マルチクラウドで脅威やさまざまなビジネスの中断からの回復力を実現するには、統合された安全かつ包括的なデータ管理アプローチが必要です。Veritas Alta は、さまざまなクラウド製品に対応する包括的なデータ管理ソリューションであり、企業がクラウドデータの制御を取り戻すのをサポートします。

- ・ Veritas Alta™ Data Protection は、ランサムウェア攻撃への耐障害性を備えたデータ保護をクラウドで提供し、一貫性のあるアーキテクチャとクラウドインテリジェントポリシーによって複数のクラウドにまたがるデータ移行を容易にします。データとリソースの保護方法を変更せずにクラウドを変更できます。
- ・ Veritas Alta™ Recovery Vault (旧 NetBackup Recovery Vault) は、NetBackup と完全に統合されたクラウドベースのストレージサービスで、クラウドストレージを簡素化し、セキュリティポリシーやコンプライアンスポリシーを損なわずに大規模に機能を提供できます。Veritas Alta Recovery Vault を活用することで、複数のクラウドストレージプロバイダの製品を利用するための個別の配備戦略が不要になります。このソリューションは Microsoft Azure と AWS で利用できます。



クラウドベンダーは、独自の基本的なクラウドバックアップツールを提供しており、ユーザーはそのツールを利用契約に容易に追加することができます。一般的に、これらのバックアップツールには基本的な機能しかありません。非常に高い可用性やリカバリ能力を必要とする場合、付属のツールに加え、より高度なスタンドアロンのバックアップソリューションを利用します”。

輸送担当 IT ディレクタ

お客様のオンプレミスデータセンター



安全で統合された、無駄のないマルチクラウドデータ保護

ベリタスを利用しているお客様は、他のクラウドソリューションと比べてデータ保護にかかるコストを 25 ~ 45% 削減できています。さらに、クラウドストレージでは 95% の節約を達成しています。企業は主に次の理由でベリタスを選び、費用対効果に優れ、拡張性を備えた包括的なデータ保護をクラウドで実現しています。

1. 複数のクラウドで一貫してポリシーを管理する包括的なデータ保護を単一の統合プラットフォームで実現して、運用コストを削減
2. マルチクラウドでの Veritas Alta™ Recovery Vault の容易な展開、低コストのオブジェクトストレージ、業界をリードする重複排除、スナップショットのバックアップ、およびデータ出口課金の抑制により、コストの予測精度が向上
3. AI を活用した NetBackup の異常検出とイベントトリガー式のマルウェアスキャン、個別リカバリ、改ざん不可能なオプション、およびエンドツーエンドの可視化を実現する高度な分析により、サイバー攻撃対策機能を強化
4. Veritas Alta でエンタープライズクラスのデータ保護を強化し、複数のクラウドに保護を拡張

Veritas Alta でクラウドに対する主導権を取り戻しましょう。マルチクラウド向けに最適化された安全な統合エンタープライズ保護を提供する Veritas Alta がお客様を支援します。

詳細は、[Veritas.com/ja/jp](https://www.veritas.com/ja/jp) の以下のページをご覧ください。

- [Veritas NetBackup と Veritas Alta Data Protection](#)
- [Veritas Alta Recovery Vault](#)
- [あらゆるクラウドに対応するベリタスのデータ管理](#)

ベリタスについて

Veritas Technologies は、マルチクラウドデータ管理のリーダーです。データの保護、リカバリ能力、コンプライアンスを確保するために、Fortune Global 100 の 95% を含む、先進企業 80,000 社以上が、ベリタスのソリューションを導入しています。ベリタスは、ランサムウェアのようなサイバー攻撃がもたらす脅威に対してお客様が必要とする回復力を提供し、大規模な環境でも信頼できると評価をいただいております。単一の統合されたアプローチを通じ、800 以上のデータソース、100 以上のオペレーティングシステム、1,400 以上のストレージターゲット、60 以上のクラウドをサポートしており、ベリタスの実行能力に匹敵するベンダーは他にありません。Cloud Scale Technology により、ベリタスは運用にかかる煩雑さや業務量を削減しつつ優れた価値を提供する、自律型データ管理の戦略を提供しています。ベリタステクノロジーズ合同会社は、Veritas Technologies の日本法人です。

VERITAS[™]

ベリタステクノロジーズ合同会社
〒107-0052 東京都港区赤坂 1-11-44
赤坂インターシティ 4 階
www.veritas.com/ja/jp

各国オフィスとお問い合わせ先については、
弊社の Web サイトを参照してください。
[veritas.com/ja/jp/company/contact](https://www.veritas.com/ja/jp/company/contact)